



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月10日  
上場取引所 東

上場会社名 小池酸素工業株式会社  
 コード番号 6137 URL <https://www.koike-japan.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 英夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 富岡 恭三 TEL 03-3624-3111  
 管理部長  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無: 無  
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	39,247	△9.4	1,137	47.6	1,365	33.5	△61	—
2020年3月期	43,330	△6.2	770	△20.2	1,022	△15.6	278	△45.9

(注) 包括利益 2021年3月期 920百万円 (345.3%) 2020年3月期 206百万円 (32.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	△14.77	—	△0.2	2.5	2.9
2020年3月期	67.23	—	1.0	1.9	1.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 36百万円 2020年3月期 44百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	56,215	31,909	52.4	7,091.87
2020年3月期	55,140	31,247	52.5	6,979.52

(参考) 自己資本 2021年3月期 29,437百万円 2020年3月期 28,938百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	3,144	△2,157	318	10,571
2020年3月期	3,687	△2,275	△379	9,085

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	—	—	60.00	60.00	248	89.2	0.9
2021年3月期	—	—	—	50.00	50.00	207	—	0.7
2022年3月期(予想)	—	—	—	60.00	60.00		27.7	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	2.3	550	30.8	700	73.7	300	—	72.29
通期	40,000	1.9	1,500	31.9	1,750	28.2	900	—	216.87

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	4,522,933株	2020年3月期	4,522,933株
② 期末自己株式数	2021年3月期	371,984株	2020年3月期	376,707株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	4,149,976株	2020年3月期	4,143,768株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,524	△10.8	53	230.4	498	16.4	△240	—
2020年3月期	25,252	△10.5	16	△96.7	427	△51.4	0	△99.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	△57.86	—
2020年3月期	0.13	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	40,692	23,314	57.3	5,616.74
2020年3月期	40,428	23,182	57.3	5,591.16

(参考) 自己資本 2021年3月期 23,314百万円 2020年3月期 23,182百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	15
(1) 貸借対照表 .....	15
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	18
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	20
(継続企業の前提に関する注記) .....	20
5. その他 .....	20
(1) 生産、受注及び販売の実績 .....	20
(2) 役員の異動 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う景気の低迷が続いており、依然として予断を許さない状況で推移しました。

また、わが国経済は、設備投資や企業収益に持ち直しの動きが見られるものの、未だに感染症の収束の目途は見え、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの主需要先である建設業界・産業機械業界・造船業界では、需要回復の兆しが見られるものの、依然として市況は低調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループはコロナ禍での営業施策に取り組みましたが、その効果は限定的なものとなり、売上高は減少しました。利益面については、各種業務改善施策の実施や経費削減等を徹底したことにより、営業利益および経常利益は増加しましたが、固定資産の減損や昨今の経済環境の変化による中期経営計画の見直しに伴う施策の一環として、会社の体質強化を図るために実施した在庫の処分に関する特別損失が発生しました。

その結果、当連結会計年度の売上高は392億47百万円（前期比9.4%減）、営業利益は11億37百万円（同47.6%増）、経常利益は13億65百万円（同33.5%増）、親会社株主に帰属する当期純損失は61百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益は2億78百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### **機械装置**

機械装置部門においては、世界初の12kW-DBC (Dual Beam Control) ファイバーレーザー切断機、片付けロボットを中心としたプライベートフェアを開催し、新製品の拡販活動を推進しました。また、アタック2020トライアスロンセールの実施や切断機の「健康診断活動」を継続するとともに、コロナ禍でのWEB営業の強化に努めましたが、感染症拡大の影響や世界的な造船市場の低迷に伴い国内外の市況が低調に推移したことにより、売上高は減少しました。

その結果、売上高は140億47百万円（前期比16.4%減）、セグメント利益は4億37百万円（同44.6%減）となりました。

#### **高圧ガス**

産業ガス分野においては、当社主需要先である建設業界・産業機械業界関連の工場稼働率が低下したことにより、売上高は低調に推移しました。一方で、医療分野においては、新型コロナウイルス関連品目であるパルスオキシメーター、酸素濃縮器、酸素流量計、ディスプレイ吸引器ミカンなどの販売が好調に推移したことにより、売上高は増加し、特に利益は大幅に増加しました。

その結果、高圧ガス部門の売上高は162億24百万円（前期比1.0%減）、セグメント利益は9億32百万円（同76.1%増）となりました。

#### **溶接機材**

溶接機材部門においては、アタック2020トライアスロンセールによる拡販活動の強化に取り組むとともに、ベルトサンダーや溶断後のバリ取り機などの新材の販売を推進しましたが、コロナ禍の影響による消耗品・溶接材料の需要の鈍化や、相次ぐ展示会の中止により販売機会が減少し、売上高は低調に推移しました。

その結果、売上高は77億97百万円（前期比16.3%減）、セグメント利益は3億91百万円（同23.9%増）となりました。

#### **その他**

その他部門においては、ヘリウム関連機器の販売が好調に推移するとともに、中国市場の液晶パネル新工場投資案件での排ガス処理装置の受注が増加したことにより、売上は増加しました。

その結果、売上高は11億77百万円（前期比42.3%増）、セグメント利益は2億4百万円（同208.6%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における総資産は562億15百万円で、前連結会計年度末比10億75百万円の増加となりました。

流動資産合計は299億49百万円で、前連結会計年度末比73百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が増加した一方、商品及び製品が8億円減少、受取手形及び売掛金が5億52百万円減少、その他流動資産が1億36百万円減少、原材料及び貯蔵品が1億32百万円減少、仕掛品が72百万円減少したことによるものです。

固定資産合計は262億66百万円で、前連結会計年度末比11億48百万円の増加となりました。これは主に投資不動産が増加した一方、有形固定資産が4,931百万円増加、投資有価証券が385百万円増加、退職給付に係る資産が364百万円増加の一方、有形固定資産が4,323百万円減少したことによるものです。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は243億6百万円で、前連結会計年度末比4億13百万円の増加となりました。

流動負債合計は175億81百万円で、前連結会計年度末比5億46百万円の減少となりました。これは主に短期借入金が増加した一方、支払手形及び買掛金が10億84百万円減少したことによるものです。

固定負債合計は67億24百万円で、前連結会計年度末比9億59百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が増加した一方、利益剰余金が3億10百万円減少したことによるものです。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は319億9百万円で、前連結会計年度末比6億62百万円の増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が増加、退職給付に係る調整累計額が増加した一方、利益剰余金が3億10百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、52.4%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物残高は、105億71百万円と前連結会計年度末比14億85百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは31億44百万円の収入（前連結会計年度は36億87百万円の収入）となりました。これは主に減価償却費16億84百万円及び、たな卸資産の減少10億3百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは21億57百万円の支出（前連結会計年度は22億75百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出15億9百万円及び、投資不動産の取得による支出7億20百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは3億18百万円の収入（前連結会計年度は3億79百万円の支出）となりました。これは主に長期借入れによる収入16億円、ファイナンス・リース債務の返済による支出8億3百万円等によるものであります。

### (4) 今後の見通し

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への影響が懸念されており、先行きは予断を許さない状況となっております。このような情勢のもと、当社グループは変化する世界市場に向けた新技術・新製品の開発およびグループ会社との連携と販売体制の強化に取り組んでまいります。

機械装置部門においては、切断機の「健康診断活動」の継続による引合いの獲得に努めるとともに、世界初の12kW-DBC（Dual Beam Control）ファイバーレーザー切断機や片付けロボット等の新製品の販促活動を強化してまいります。また、海外においても国内同様にファイバーレーザー切断機の拡販に努めてまいります。

高圧ガス部門においては、12kW-DBCファイバーレーザー切断機をはじめとした機械との一体販売の推進や新たに高純度ガスの充填を開始し、新規顧客の獲得に努めてまいります。また、将来に向けたガス事業の構造改革として充填工場のインフラ整備や配送の合理化を推進し、安全の確保、安定供給および原価低減を図ってまいります。医療分野においては、酸素濃縮器レンタル、CPAPレンタルなどの営業強化を図り、拡販活動に努めてまいります。

溶接機材部門においては、各種新商材の投入を行うとともに溶接材料・ガス・溶接機器との一体販売強化による新規顧客・新市場創出に努めてまいります。

その他の部門においては、排ガス処理装置の新製品開発やヘリウムリサイクル事業の展開を推進し、拡販活動に取り組んでまいります。

なお、上記の業績見通しは、現時点で入手可能な諸事情をもとに当社が判断したものであります。為替相場の変動リスク、製商品の急激な需要変動、販売価格の大幅な変動その他の不確実な要因により、実際の業績が記載の見通しと異なる場合がありますことをご承知お願いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,576	11,217
受取手形及び売掛金	12,366	11,813
有価証券	349	325
商品及び製品	4,080	3,279
仕掛品	1,563	1,491
原材料及び貯蔵品	1,547	1,414
その他	826	689
貸倒引当金	△287	△282
流動資産合計	30,022	29,949
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,968	3,760
機械装置及び運搬具(純額)	1,171	1,080
工具、器具及び備品(純額)	542	686
土地	9,536	6,674
リース資産(純額)	1,375	1,283
建設仮勘定	1,326	112
有形固定資産合計	17,920	13,597
無形固定資産		
のれん	16	33
リース資産	8	3
その他	221	181
無形固定資産合計	246	218
投資その他の資産		
投資有価証券	4,413	4,798
投資不動産	—	4,931
繰延税金資産	55	67
退職給付に係る資産	316	680
その他	2,225	2,068
貸倒引当金	△60	△95
投資その他の資産合計	6,950	12,450
固定資産合計	25,117	26,266
資産合計	55,140	56,215

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,730	5,646
電子記録債務	3,194	3,008
短期借入金	4,119	4,550
1年内返済予定の長期借入金	210	528
リース債務	683	686
未払法人税等	264	281
賞与引当金	477	395
役員賞与引当金	69	55
受注損失引当金	32	25
製品保証引当金	103	106
建物解体費用引当金	11	13
資産除去債務	8	—
その他	2,221	2,283
流動負債合計	18,127	17,581
固定負債		
長期借入金	1,246	2,117
リース債務	818	724
繰延税金負債	2,206	2,445
再評価に係る繰延税金負債	824	824
役員退職慰労引当金	232	152
退職給付に係る負債	191	189
資産除去債務	15	15
その他	229	255
固定負債合計	5,764	6,724
負債合計	23,892	24,306
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,351	2,347
利益剰余金	20,483	20,173
自己株式	△901	△881
株主資本合計	25,961	25,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,647	2,202
繰延ヘッジ損益	—	△10
土地再評価差額金	868	868
為替換算調整勘定	343	353
退職給付に係る調整累計額	117	356
その他の包括利益累計額合計	2,976	3,770
非支配株主持分	2,308	2,471
純資産合計	31,247	31,909
負債純資産合計	55,140	56,215

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	43,330	39,247
売上原価	31,421	27,768
売上総利益	11,908	11,479
販売費及び一般管理費		
運賃	1,179	1,146
給料	4,160	3,966
支払手数料	625	485
減価償却費	438	476
貸倒引当金繰入額	69	64
賞与引当金繰入額	260	283
役員賞与引当金繰入額	69	55
退職給付費用	122	142
役員退職慰労引当金繰入額	26	32
その他	4,186	3,688
販売費及び一般管理費合計	11,138	10,341
営業利益	770	1,137
営業外収益		
受取利息	33	25
受取配当金	106	121
受取賃貸料	190	248
持分法による投資利益	44	36
物品売却益	37	37
その他	112	186
営業外収益合計	526	656
営業外費用		
支払利息	77	87
賃貸費用	50	105
為替差損	103	154
その他	42	80
営業外費用合計	273	428
経常利益	1,022	1,365
特別利益		
固定資産売却益	0	9
投資有価証券売却益	—	0
その他	1	—
特別利益合計	2	10
特別損失		
固定資産除売却損	9	40
減損損失	0	478
投資有価証券評価損	112	—
関係会社株式評価損	—	77
関係会社出資金評価損	—	114
建物解体費用引当金繰入額	—	13
たな卸資産除却損	21	140
災害による損失	—	3
その他	19	4
特別損失合計	164	873
税金等調整前当期純利益	860	501
法人税、住民税及び事業税	473	441
法人税等調整額	△9	△102
法人税等合計	463	338
当期純利益	396	163
非支配株主に帰属する当期純利益	118	224
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	278	△61

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	396	163
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41	516
繰延ヘッジ損益	1	△10
為替換算調整勘定	△126	10
退職給付に係る調整額	△105	240
その他の包括利益合計	△190	757
包括利益	206	920
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	67	732
非支配株主に係る包括利益	138	188

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,028	2,354	20,535	△921	25,996
当期変動額					
剰余金の配当			△331		△331
親会社株主に帰属する当期純利益			278		278
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		20	19
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△1			△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	△2	△52	19	△35
当期末残高	4,028	2,351	20,483	△901	25,961

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,642	△1	868	454	223	3,187	2,188	31,372
当期変動額								
剰余金の配当								△331
親会社株主に帰属する当期純利益								278
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								19
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5	1	－	△110	△106	△210	120	△90
当期変動額合計	5	1	－	△110	△106	△210	120	△125
当期末残高	1,647	－	868	343	117	2,976	2,308	31,247

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,028	2,351	20,483	△901	25,961
当期変動額					
剰余金の配当			△248		△248
親会社株主に帰属する当期純利益			△61		△61
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△4		20	15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△4	△310	20	△294
当期末残高	4,028	2,347	20,173	△881	25,667

	その他の包括利益累計額						非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,647	—	868	343	117	2,976	2,308	31,247
当期変動額								
剰余金の配当								△248
親会社株主に帰属する当期純利益								△61
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	554	△10	—	9	238	793	162	956
当期変動額合計	554	△10	—	9	238	793	162	662
当期末残高	2,202	△10	868	353	356	3,770	2,471	31,909

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	860	501
減価償却費	1,563	1,684
株式報酬費用	14	14
減損損失	0	478
のれん償却額	11	13
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	61	30
賞与引当金の増減額 (△は減少)	58	△80
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1	△14
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	23	△7
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△68	3
建物解体費用引当金の増減額 (△は減少)	△31	1
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5	△80
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	98	△364
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△96	238
受取利息及び受取配当金	△140	△147
支払利息	77	87
持分法による投資損益 (△は益)	△44	△36
固定資産除売却損益 (△は益)	9	31
有価証券及び投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△0
投資有価証券評価損益 (△は益)	112	—
関係会社株式評価損	—	77
関係会社出資金評価損	—	114
災害損失	—	3
売上債権の増減額 (△は増加)	2,768	748
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△114	1,003
たな卸資産除却損	—	140
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,138	△1,155
未払消費税等の増減額 (△は減少)	50	2
その他	△133	159
小計	3,946	3,451
利息及び配当金の受取額	216	212
利息の支払額	△78	△92
法人税等の支払額	△397	△423
災害損失の支払額	—	△3
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,687	3,144

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△678	△687
定期預金の払戻による収入	665	531
有形固定資産の取得による支出	△1,804	△1,509
有形固定資産の売却による収入	12	2
無形固定資産の取得による支出	△65	△70
投資有価証券の取得による支出	△398	△58
投資有価証券の売却による収入	—	374
関係会社の清算による収入	35	—
投資不動産の取得による支出	—	△720
貸付けによる支出	△48	△113
貸付金の回収による収入	0	—
その他	9	94
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,275	△2,157
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	62	207
長期借入れによる収入	880	1,600
長期借入金の返済による支出	△229	△411
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△738	△803
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△331	△248
非支配株主への配当金の支払額	△22	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	△379	318
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41	179
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	991	1,485
現金及び現金同等物の期首残高	8,094	9,085
現金及び現金同等物の期末残高	9,085	10,571

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループは、中大型切断機・ガス自動切断機・ガス溶断器具・溶接機械等の製造・販売を行う機械装置部門と、各種工業用・医療用ガスの製造・仕入・販売を行う高圧ガス部門、溶接棒・電気溶接機・安全器具等の仕入・販売を行う溶接機材部門の3部門に事業を区分し、事業計画を立案し、業績評価や投資意思決定を行っております。

また、上記3部門ごとに営業本部を置き、各営業本部は取り扱う製商品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、営業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「機械装置」、「高圧ガス」及び「溶接機材」の3つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	機械装置	高圧ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	16,799	16,386	9,315	42,502	827	43,330	—	43,330
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	16,799	16,386	9,315	42,502	827	43,330	—	43,330
セグメント利益	788	529	316	1,634	66	1,701	△930	770
セグメント資産	19,072	13,143	5,499	37,715	428	38,143	16,996	55,140
その他の項目								
減価償却費	430	996	48	1,476	13	1,489	73	1,563
のれんの償却額	—	11	—	11	—	11	—	11
持分法適用会社へ の投資額	551	—	—	551	—	551	—	551
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	358	1,639	178	2,176	—	2,176	648	2,825

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	機械装置	高圧ガス	溶接機材	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	14,047	16,224	7,797	38,070	1,177	39,247	—	39,247
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	14,047	16,224	7,797	38,070	1,177	39,247	—	39,247
セグメント利益	437	932	391	1,761	204	1,966	△829	1,137
セグメント資産	17,430	13,136	4,752	35,319	521	35,841	20,374	56,215
その他の項目								
減価償却費	476	1,000	46	1,523	10	1,534	150	1,684
のれんの償却額	—	13	—	13	—	13	—	13
持分法適用会社への 投資額	558	—	—	558	—	558	—	558
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	492	1,517	292	2,302	—	2,302	473	2,775

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、燃焼式排ガス処理装置、ヘリウム液化機の製造・仕入・販売が含まれております。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位: 百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	98	121
全社費用※	△1,243	△1,193
棚卸資産の調整額	83	75
その他の調整額	130	167
合計	△930	△829

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産

前連結会計年度におけるセグメント資産の調整額16,996百万円は、全社資産の金額16,996百万円であり、その主なものは、当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。当連結会計年度におけるセグメント資産の調整額20,374百万円は、全社資産の金額20,374百万円であり、その主なものは、当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券等)及び管理部門に係る資産等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	6,979.52円	7,091.87円
1株当たり当期純利益	67.23円	△14.77円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	278	△61
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益 (百万円)	278	△61
普通株式の期中平均株式数 (千株)	4,143	4,149

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,307	6,685
受取手形	4,671	4,100
売掛金	4,987	4,804
商品及び製品	2,450	1,952
仕掛品	709	754
原材料及び貯蔵品	11	5
前払費用	59	49
短期貸付金	397	678
その他	515	307
貸倒引当金	△460	△634
流動資産合計	19,649	18,703
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,737	2,395
構築物	119	100
機械及び装置	211	163
ガス供給装置	472	430
車両運搬具	2	0
工具、器具及び備品	245	211
土地	8,429	5,569
リース資産	25	27
建設仮勘定	1,316	105
有形固定資産合計	13,559	9,003
無形固定資産		
ソフトウェア	111	77
リース資産	6	3
その他	25	24
無形固定資産合計	144	105
投資その他の資産		
投資有価証券	3,435	4,333
投資不動産	—	4,931
関係会社株式	2,502	2,462
関係会社出資金	877	844
前払年金費用	144	167
その他	170	210
貸倒引当金	△54	△69
投資その他の資産合計	7,075	12,879
固定資産合計	20,779	21,989
資産合計	40,428	40,692

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	23	11
電子記録債務	3,422	3,012
買掛金	4,412	4,075
短期借入金	3,446	3,325
1年内返済予定の長期借入金	120	369
リース債務	11	13
未払金	318	331
未払費用	299	231
未払法人税等	149	106
前受金	93	416
預り金	17	16
賞与引当金	250	220
役員賞与引当金	50	42
受注損失引当金	20	19
製品保証引当金	87	62
建物解体費用引当金	11	13
資産除去債務	8	—
その他	341	22
流動負債合計	13,084	12,289
固定負債		
長期借入金	1,109	1,917
リース債務	24	22
繰延税金負債	1,996	2,082
再評価に係る繰延税金負債	824	824
資産除去債務	10	10
その他	196	230
固定負債合計	4,161	5,088
負債合計	17,246	17,377
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,028	4,028
資本剰余金		
資本準備金	2,366	2,366
その他資本剰余金	18	14
資本剰余金合計	2,385	2,381
利益剰余金		
利益準備金	590	590
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	6,474	6,388
別途積立金	300	300
繰越利益剰余金	8,095	7,692
利益剰余金合計	15,460	14,971
自己株式	△1,066	△1,046
株主資本合計	20,808	20,335
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,505	2,121
繰延ヘッジ損益	—	△10
土地再評価差額金	868	868
評価・換算差額等合計	2,374	2,979
純資産合計	23,182	23,314
負債純資産合計	40,428	40,692

## (2) 損益計算書

(単位: 百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	25,252	22,524
売上原価	19,945	17,628
売上総利益	5,307	4,896
販売費及び一般管理費	5,290	4,842
営業利益	16	53
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	194	182
受取賃貸料	330	392
為替差益	—	36
その他	73	41
営業外収益合計	599	652
営業外費用		
支払利息	29	38
売上割引	11	10
賃貸費用	82	127
為替差損	41	—
その他	23	31
営業外費用合計	187	208
経常利益	427	498
特別利益		
固定資産売却益	—	5
その他	—	0
特別利益合計	—	5
特別損失		
固定資産除売却損	7	8
減損損失	0	478
たな卸資産除売却損	—	140
投資有価証券評価損	112	—
関係会社株式評価損	—	74
関係会社出資金評価損	81	32
建物解体費用引当金繰入額	—	13
災害による損失	—	3
その他	3	4
特別損失合計	206	757
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	221	△253
法人税、住民税及び事業税	256	168
法人税等調整額	△35	△181
法人税等合計	220	△12
当期純利益又は当期純損失 (△)	0	△240

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	4,028	2,366	23	2,389	590	6,562	300	8,337	15,790
当期変動額									
剰余金の配当								△331	△331
固定資産圧縮積立金の取崩						△88		88	—
当期純利益								0	0
自己株式の取得									
自己株式の処分			△4	△4					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△4	△4	—	△88	—	△242	△330
当期末残高	4,028	2,366	18	2,385	590	6,474	300	8,095	15,460

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,089	21,119	1,566	△1	868	2,434	23,553
当期変動額							
剰余金の配当		△331					△331
固定資産圧縮積立金の取崩		—					—
当期純利益		0					0
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	24	19					19
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△61	1	—	△60	△60
当期変動額合計	23	△311	△61	1	—	△60	△371
当期末残高	△1,066	20,808	1,505	—	868	2,374	23,182

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	4,028	2,366	18	2,385	590	6,474	300	8,095	15,460
当期変動額									
剰余金の配当								△248	△248
固定資産圧縮積立金の取崩						△86		86	—
当期純利益								△240	△240
自己株式の取得									
自己株式の処分			△4	△4					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△4	△4	—	△86	—	△402	△488
当期末残高	4,028	2,366	14	2,381	590	6,388	300	7,692	14,971

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△1,066	20,808	1,505	—	868	2,374	23,182
当期変動額							
剰余金の配当		△248					△248
固定資産圧縮積立金の取崩		—					—
当期純利益		△240					△240
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	20	15					15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			615	△10	—	605	605
当期変動額合計	20	△473	615	△10	—	605	132
当期末残高	△1,046	20,335	2,121	△10	868	2,979	23,314

## (4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## 5. その他

## (1) 生産、受注及び販売の実績

## ①生産実績

当連結会計年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前年同期比 (%)
機械装置 (百万円)	10,751	79.7
高压ガス (百万円)	225	89.9
報告セグメント計 (百万円)	10,977	79.9
その他 (百万円)	—	—
合計 (百万円)	10,977	79.9

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注実績

当連結会計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
機械装置	7,790	70.7	3,207	91.3

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 受注高及び受注残高につきましては、標準機・部品等の金額を含めておりません。

## ③販売実績

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	前年同期比 (%)
機械装置 (百万円)	14,047	83.6
高压ガス (百万円)	16,224	99.0
溶接機材 (百万円)	7,797	83.7
報告セグメント計 (百万円)	38,070	89.6
その他 (百万円)	1,177	142.3
合計 (百万円)	39,247	90.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 役員の変動 (2021年6月25日付予定)

## ①代表取締役の変動

該当事項はありません。

## ②その他役員の変動

該当事項はありません。

## ③取締役および執行役員の構成 (2021年6月25日開催予定の第98期定時株主総会終了時点)

役 職 名	氏 名	担 当
代表取締役社長	小池 英夫	—
代表取締役副社長執行役員	富岡 恭三	管理部長
取締役常務執行役員	保坂 清仁	機械生産部長
取締役常務執行役員	横野 健一	営業部長 兼 グローバル機械販売部長
社外取締役	横田 健二	
社外取締役	賢持 善英	
取締役 監査等委員	飯吉 浩志	
社外取締役 監査等委員	富本 音丸	
社外取締役 監査等委員	飯塚 学	
社外取締役 監査等委員	廣野 安生	
執行役員	坪井 亮	ガス部長 兼 東日本グループ長
執行役員	富田 康夫	管理部次長 兼 経営企画室長
執行役員	大西 智基	営業部次長 兼 溶材商品部長 兼 西日本グループ長